



山梨に魅かれて

# 星空を見上げて、 コンサートの余韻を楽しむ… 空気が澄んでいる 山梨だからできるんです。

ボサノヴァを日本中に広めたミュージシャン、小野リサさん。  
やわらかく包み込むような歌声で、多くの人を魅了。  
その歌声は、雄大な山梨の自然に届け、聴く人に安らぎを与える。そんな力を持っています。



インタビュー  
ミュージシャン  
**小野 リサ**さん  
Lisa Ono  
プロフィール

ブラジル・サンパウロ生まれ。10歳までの幼少時代をブラジルで過ごし、15歳からギターを弾きながら歌い始める。1989年CDデビュー。ナチュラルな歌声、リズムカルなギター、チャーミングな笑顔で瞬く間にボサノヴァを日本中に広める。アントニオ・カルロス・ジョビンやジャズ・サンバの巨匠ジョアン・ドナードら著名なアーティストとの共演や、ニューヨークやブラジル、アジアなどでの海外公演も積極的に行っている。1999年に発表したアルバム「DREAM/ドリーム」が20万枚を超えるヒットを記録。以降、日本におけるボサノヴァの第一人者としてその地位を不動のものとしている。



話す声や言葉の響きも歌声とおなじく、やさしくナチュラルな印象。話を聞いているだけでふんわりとした穏やかな気持ちをもたらしてくれる、不思議な魅力の持ち主です。

## お気に入りの八ヶ岳の地で、 ゆったりとした時間を楽しむ

八ヶ岳南麓にある、緑の木々の中に佇む小さなカフェ。その待ち合わせ場所に小野リサさんが現れると、途端ふんわりとした空気がカフェ全体を包み、柔らかく心地いい時間が流れ始めました。  
「山梨とは何かと縁があつて、よく来るんです。特に八ヶ岳周辺がお気に入りの場所なんです。この辺りの景色は日本の田舎というよりも、世界のどこかの田舎にありそうな避暑地のイメージですね。緑の種類は違うけれど、私が生まれ育ったブラジルの田舎にもよく似ていて、何か懐かしさを感じます。」  
「ブラジルというところすごく陽気なイメージだと思われていますよね。でも、ブラジルでも山梨のように山に囲まれた内陸部に住んでいる人たちは、日本人に似ていますよ。とってもシャイで控えめ、自分をオープンにするのに時間がかかるけれど、一度オープンにしてしまつと、とても深くつきあえ、心を打ち解けあえるんです。山梨の人たちにもそんなところありますよね。」  
「山梨に来たときには、特別何

かするのではなく、ただのんびりと、ゆったりとした時間を楽しんでいます。もう一つのお楽しみが、旬の果物をいただくこと。果樹王国やまなしには、おいしい果物がたくさんありますよ。モモやブドウなど、どれも甘くて。実は、私の叔父が蘆崎でブドウやサクランボをつくっているんです。ですから山梨の果物を、かなり以前からいただいています。山梨名物のほうとうも好きですよ。」

## 回を重ねるごとにリラックス 自然の中で楽しむライブ

小淵沢や河口湖など、山梨でも数多くコンサートを開いているリサさん。今年も10月9日に行われる「北の杜こぶちさわ音楽祭2009」に出演します。  
「小淵沢でのライブはもう長く続いていて、都会でのライブとは違い、すごくホッとします。会場も小さくてアットホームで、プライベートライブみたいな感じ。回を重ねるごとにリラックスしていきますね。きっとお客さんもリラッ

クスしてくれているでしょうね。一体感があつて、心地いいバイブレーションを感じます。」  
「リラックス感や心地よさが、コンサートが終わった後まで続くのも、小淵沢をはじめ自然豊かな山梨で行うコンサートの醍醐味です。山梨は、空気が澄んでいて星空がとっても綺麗です。星空を見上げ、余韻を楽しみながら帰る。それってとっても贅沢なひとときですよね。」

## いつでも気軽に音楽が楽しめる そんな場所が山梨にもあれば

ステキなひとときをもっと気軽に、いつでも楽しめるように。コンサートを重ねるたび、そんな思いも強くなっていく。  
歌声そのままのやわらかく優しい声で、ゆっくりと言葉を紡ぎ出してくりささん。撮影のためにギターを手にしてくれた瞬間、空気が変わり、心地いい緊張感に包まれたその姿も、とても魅力的でした。



「湿気が少ない八ヶ岳の空気が好きなんです。山もきれいですね」と微笑むリサさん。オープンテラスで、八ヶ岳の心地いい風を楽しんでいました。



ギターを手にすると、話している時のやわらかい雰囲気にもキリッとした印象も加わりさらに魅力的に。独自の空気感を持った素敵な大人の女性でした。

Information  
【北の杜こぶちさわ音楽祭 2009】  
小野リサ コンサート2009 「森と風とボサノヴァと…」  
日時:2009年10月9日(金) 19:00開演  
会場:リゾナーレ小淵沢 音楽の森ホール  
問合せ:北の杜こぶちさわ音楽祭実行委員会事務局 0551-36-5152